

# 第2回 美瑛川地区かわまちづくりWG 資料

## <目次>

- 1.WG検討内容
- 2.第1回WGの主な意見
- 3.報告事項
  - (1)樹木の伐採
  - (2)堤防天端の舗装
  - (3)橋梁部の安全対策について
  - (4)第1回WGのHP公開
- 4.本日の議題  
議論事項
  - (1)側帯盛土
  - (2)看板等
  - (3)堤防から川へのアクセス道路
  - (4)サイクルステーション
  - (5)利活用の促進（地域との連携）
- 5.ワーキンググループ開催スケジュール(案)



平成28年3月4日

美瑛川地区かわまちづくりWG運営事務局

## 1. WG検討内容（第1回WG提示）

◆第1回WG時に検討事項として以下の3項を示させて頂きました。

①必要な整備内容 ←本日の主な検討内容

→サイクリングロードとして活用してもらうための必要な整備内容

②地域との連携

→サイクリング利用者に周辺施設等を利用してもらうためには何が必要か

③PR方法

→多くの人に利用してもらい、地域活性化につながるPR方法

## 2.第1回WGの主な意見

第1回WGの主な意見		第1回WGの主な意見	
1) 樹木伐採について	①木がありすぎるので伐採するのであれば、全部伐採してすっきりさせた方がよい。	3) サイクリングロードの活用について	⑭子供たちを対象としたイベントを検討できないか。
	②風よけもあり丸見えよりは、ある程度木は残しておいたほうがよいのではないか。		⑮できるだけ、沿線の店に人が流れるような仕組みを考えるべき。
	③場所によって木を切る範囲を検討する方がよい。	4) 自動車の乗り入れについて	⑯農家の人による川側への自動車移動は許容すべき。
	④畑側の木も休憩するポイントのところは木を伐採した方がよい。		⑰道が狭いため自動車が通れるようにするのは、危険ではないか。
	⑤桜などを植樹してはどうか。		⑱自動車と分離して川の音を聞きながらサイクリングを楽しめるようにすべき。駐車場も少ない方がよい。
	⑥果物の木などを植えてはどうか。		⑲農家の人を利用する際に車止めの鍵を使って開けてもらい横断してもらった方がよい。
2) 河川空間の整備について	⑦日の出橋、美聖橋にアンダーパスが整備できないか。	5) サポート体制の構築について	⑳トラブルがあった時のサポート体制について沿線のお店の協力を検討してほしい。
	⑧美瑛の町からサイクリングロードへの誘導は工夫が必要ではないか。		㉑サイクルステーション的な施設の設置を検討する必要がある。
	⑨美沢橋は、自動車運転手に対する減速表示の看板等が設置できないか。		㉒サイクリングロードとして利用するには草刈りがある程度必要。
	⑩モニュメント的な美瑛の川というのがわかるような看板があった方がよい。	6) 整備後の維持管理について	㉓長く使ってもらえるようにするには、維持に力を入れた方がよいのではないか。
⑪サイクリングロードにラインを引いた方がよい。			
3) サイクリングロードの活用について	⑫子供たちが川と親しめるようにすべき。		
	⑬町民の人たちが健康づくりの場などとして使ってもらえるようにすべき。		

### 3.報告事項

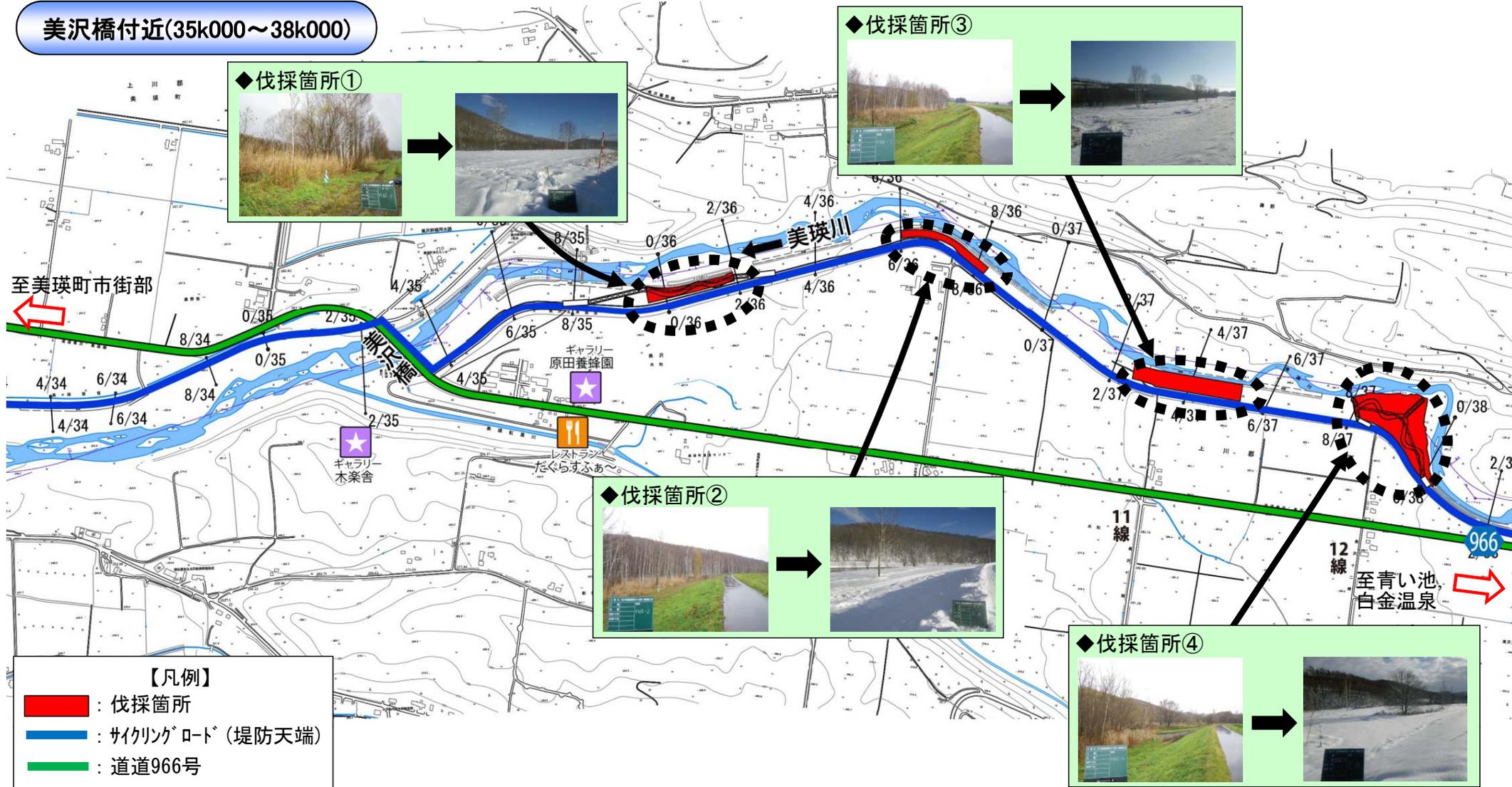
◆議論の前提条件として以下の4項について報告します。

- |                                       |                                      |
|---------------------------------------|--------------------------------------|
| <b>(1) 樹木伐採</b><br>(意見①②③)            | 樹木伐採の完了箇所及び来年度伐採予定箇所の確認<br>【P5～7】    |
| <b>(2) 堤防天端の舗装</b>                    | 堤防天端の未舗装区間(美沢14線～美聖橋)の舗装実施予定<br>【P8】 |
| <b>(3) 橋梁部の安全<br/>対策について</b><br>(意見⑦) | 美沢橋、日の出橋及び美聖橋のアンダーパス整備予定<br>【P9】     |
| <b>(4) 第1回WGのHP公開</b>                 | 前回のWGの開催状況を旭川開発建設部HPに掲載<br>【P10】     |

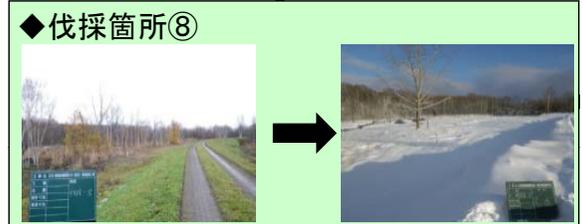
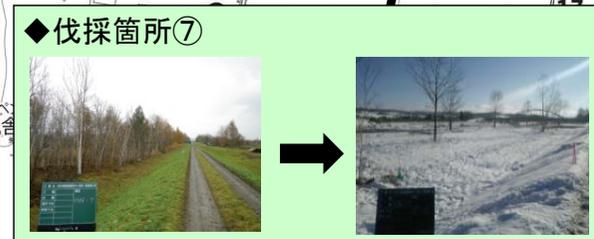
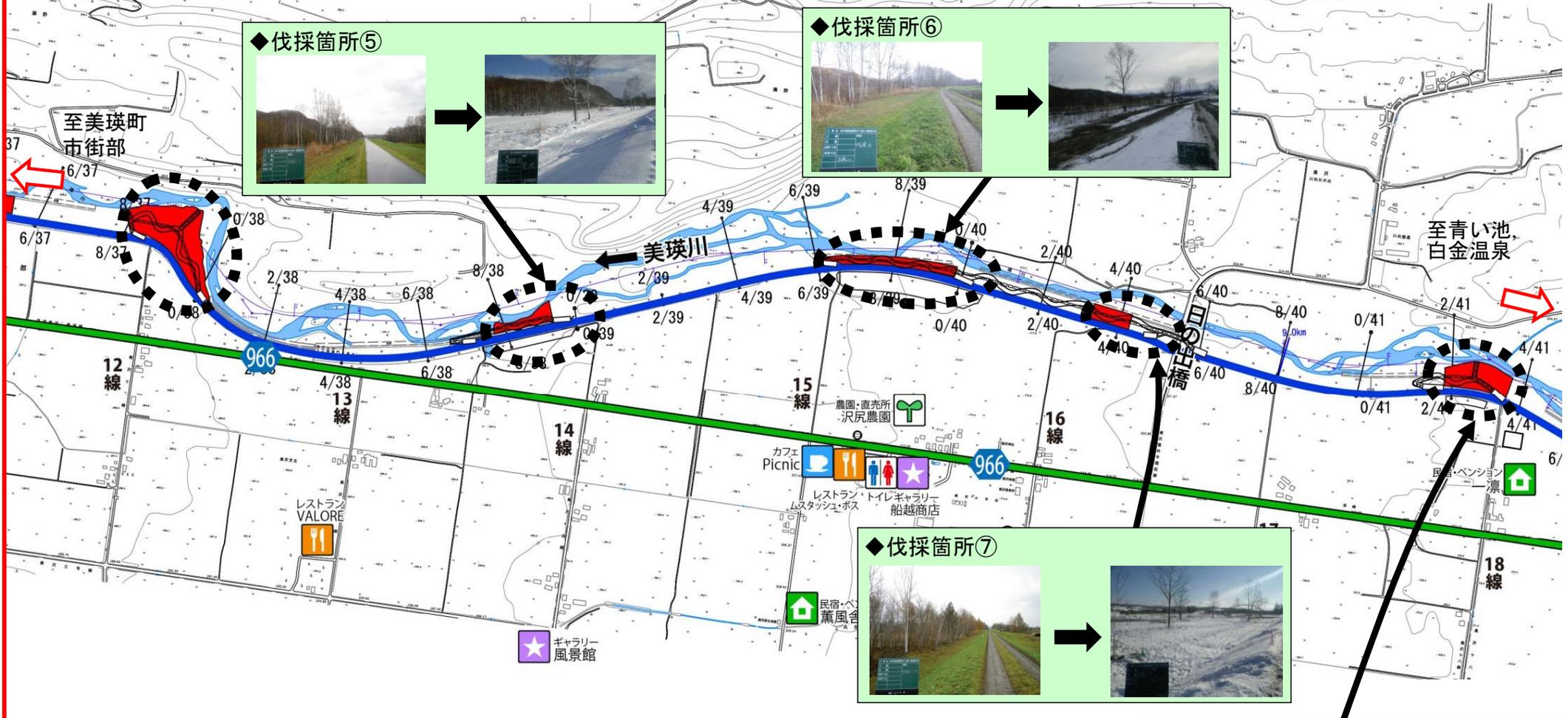
## (1) 樹木伐採

- ・美瑛川や十勝岳の山並み、美しい畑等の眺望の確保や川との触れあいを目的に樹木を伐採します。
- ・伐採箇所①～⑩は既に伐採が完了しており、⑪は平成28年度に伐採する予定です。
- ・第1回WGでご意見のあった伐採範囲などは、平成28年度に現地を再度確認により整理します。

### 美沢橋付近(35k000～38k000)

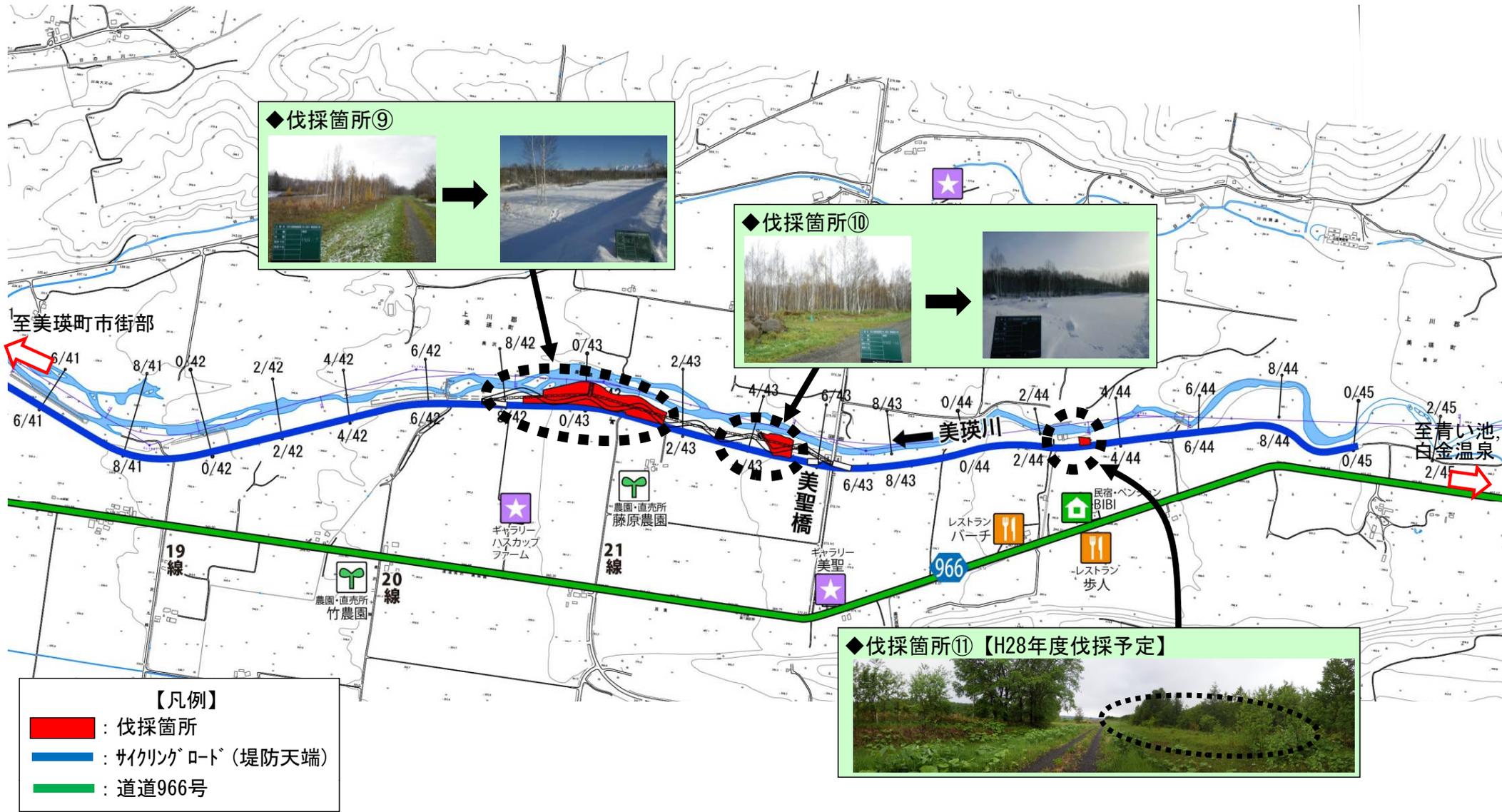


日の出橋付近(38k000~41k600)



- 【凡例】
- : 伐採箇所
  - : サイクリングロード\* (堤防天端)
  - : 道道966号

美聖橋付近(41k600~45k200)



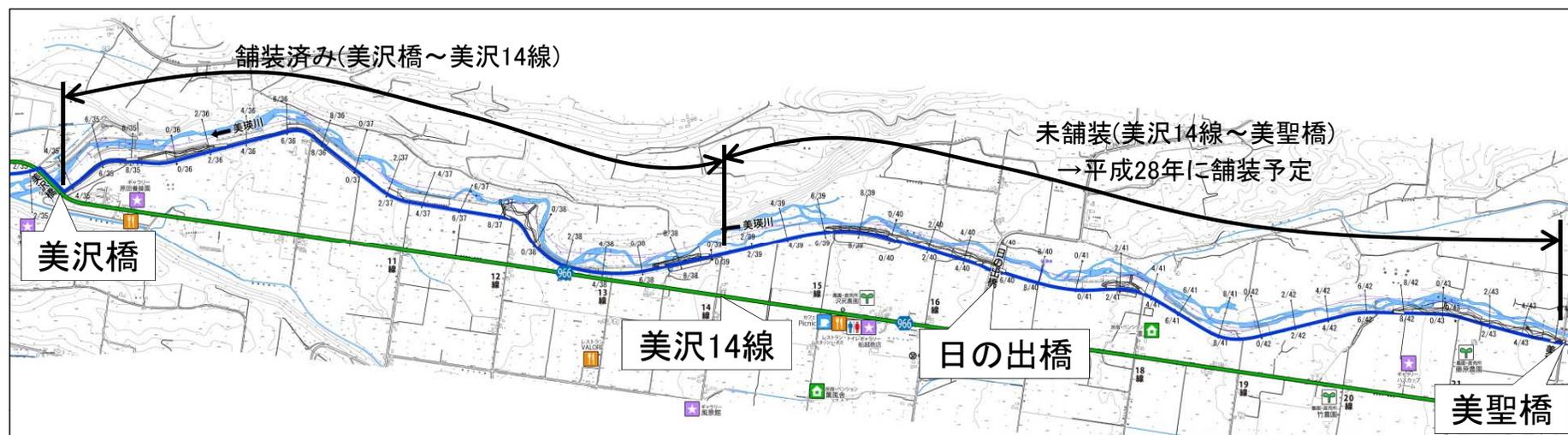
## (2) 堤防天端の舗装

- ・現在、未舗装である美沢14線～美聖橋の堤防天端は、平成28年度に舗装を実施する予定です。

舗装済み(美沢橋～美沢14線)

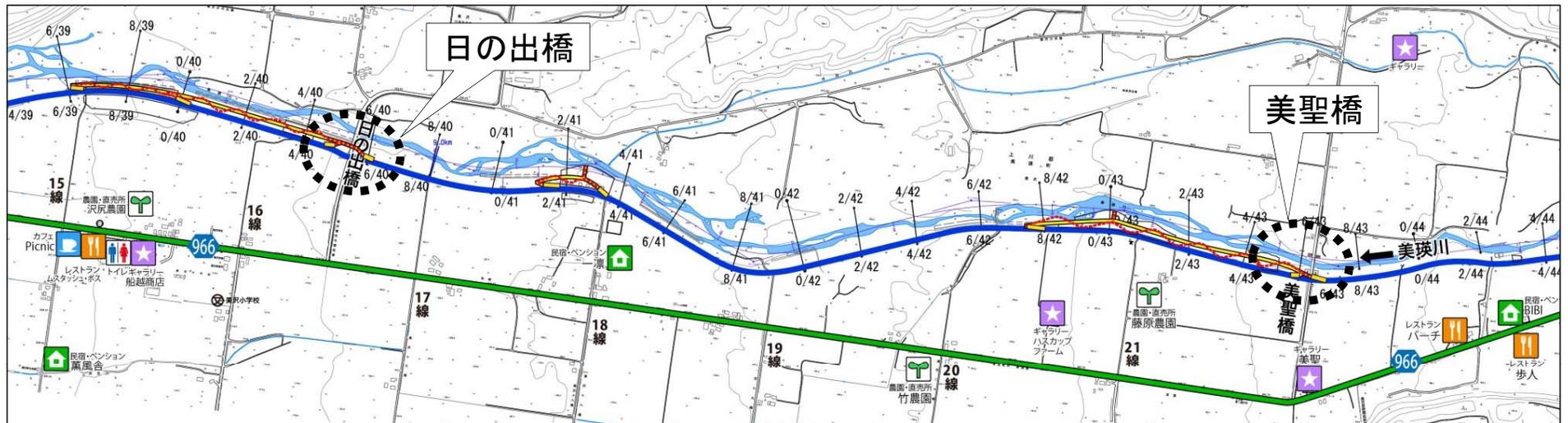
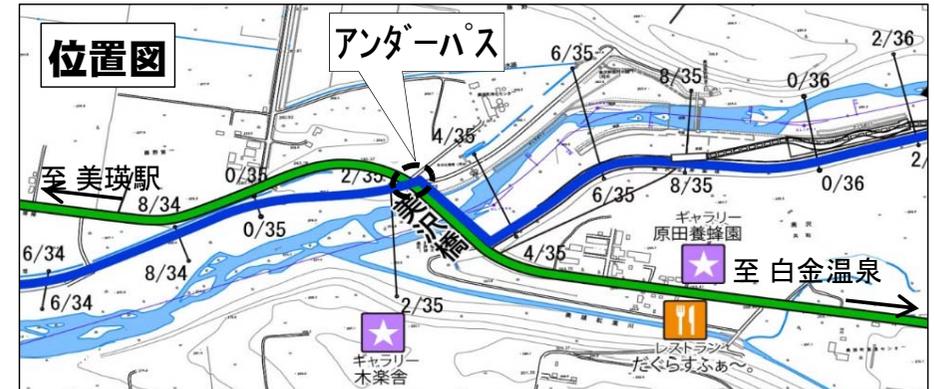
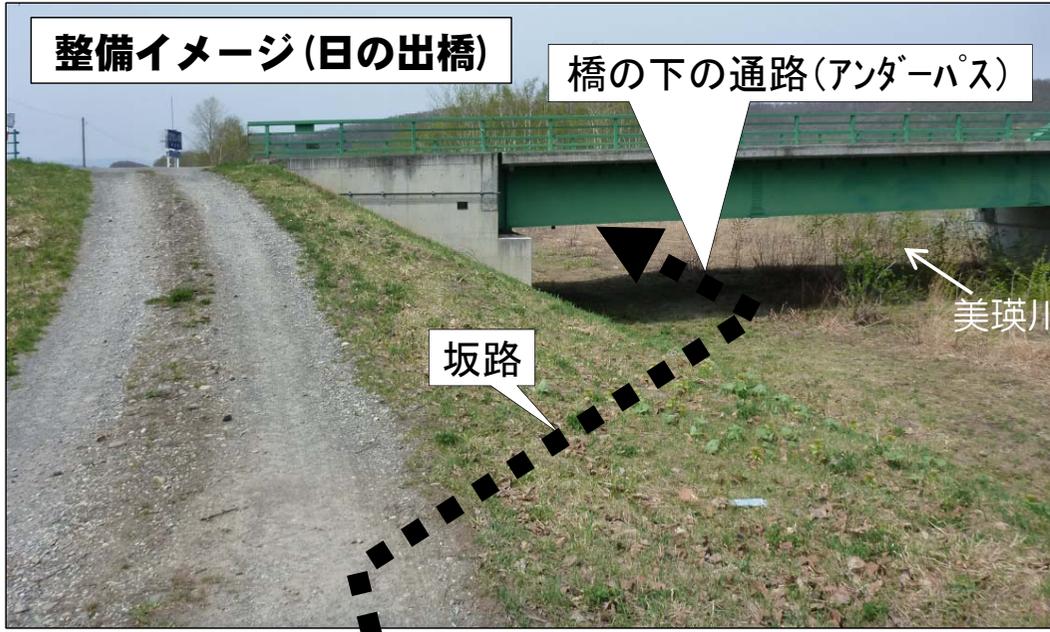


未舗装(美沢14線～美聖橋)  
→平成28年に舗装予定



### (3) 橋梁部の安全対策について

- ・美沢橋、日の出橋及び美聖橋のアンダーパスは、整備する予定です。



#### (4) 第1回WGのHP公開

・第1回WG（平成27年11月6日）の開催状況を旭川開発建設部HPに掲載しました。



平成26年3月に策定された「美瑛川地区かわまちづくり計画」では、美瑛川上流部の「白金温泉・青い池エリア」と下流の「美瑛町市街部エリア」に分かれている観光施設を、美瑛川の河川空間を上下流の繋がりとして活かして地域の活性化や滞在型の観光振興を図ることを目的としています。その活用のひとつとしての目玉が美瑛町を代表するスポーツのサイクリングです。  
ワーキンググループで北海道内や地元のサイクリストや美瑛川沿川の飲食店経営者などから意見を聞き、美瑛川の活用に向けた取り組みを進めているところです。

[ワーキンググループ設置要領](#)・[ワーキングメンバー\(PDF\)](#)



第1回WGの模様（現地視察・意見交換会）

●平成27年度 開催状況（予定）・配付資料

回数	開催日	配付資料(PDF)	主な意見(PDF)
第1回	平成27年11月6日(金)	<a href="#">議事次第</a> <a href="#">第1回 美瑛川地区かわまちWG資料</a> <a href="#">第1回 ニュースレター</a>	<a href="#">第1回WG 主な意見</a>
第2回	平成28年3月上旬 (開催予定)		
第3回	開催未定		

※開催予定は、各メンバーの都合等により変更する場合があります。

#### 美瑛川地区かわまちづくりワーキンググループ

地域とともに美瑛川の河川空間をサイクリングロードとして活用するための取り組みを行っています。

11月6日(金)第1回WG  
(現地視察・意見交換会)  
を開催しました！！

OWGメンバー

氏名	所属等
尾形 明 男	美瑛町サイクリングクラブ会長
太田 雅 己	ペンションムテムム代表
船城 一 泰	カフェ ムスタッシュ・ボス代表
若 佐 高 子	一般社団法人 美瑛町観光協会
みやがかり	ライター・エディター、さっぽろ自転車ガール
塚 田 聡 仁	美瑛町副町長
柿 沼 幸 治	旭川開発建設部 旭川河川事務所長



美瑛川沿いを自転車で行きながら現地を確認し、意見交換を行いました。

子供と一緒にサイクリングと川を楽しめる空間になれば良い。

道沿いのお店にサイクリングロード利用者が流れる仕組みが必要。

利用者のトラブル時のサポート体制も必要。

自転車による現地視察



青い美瑛川を確認



「カフェ・ムスタッシュ・ボス」で意見交換



【事務局】旭川開発建設部 治水課・美瑛町役場 政策調整課

## 4.本日の議題

### ◆議論事項

#### (1) 側帯盛土

(意見④⑤⑥)

盛土によって堤防の幅を広げた休憩スペース(側帯盛土)の位置や利活用方法、整備施設(四阿、駐車等)等について 【P12~15】

#### (2) 看板等

(意見⑧)

利便性の向上に必要な看板の種類や位置、記載すべき情報について 【P16~21】

#### (3) 堤防から川への アクセス道路

(意見⑫)

美瑛川へ近づきやすくするためのアクセス道路の位置や線形(直線、曲線)について 【P22~23】

#### (4) サイクルステーション

(意見⑳)

利用者が自転車の修理や休憩、情報収集等を行うためのサイクルステーションの設置位置や備えておくべき設備(サイクルスタンド、修理道具等)、情報(緊急連絡先等)について 【P24】

#### (5) 利活用の促進 (地域との連携)

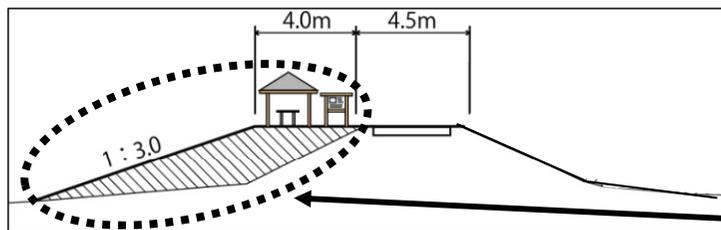
(意見⑮)

サイクリング利用者が道道966号沿いのお店に立ち寄るための仕組みについて 【P25~26】

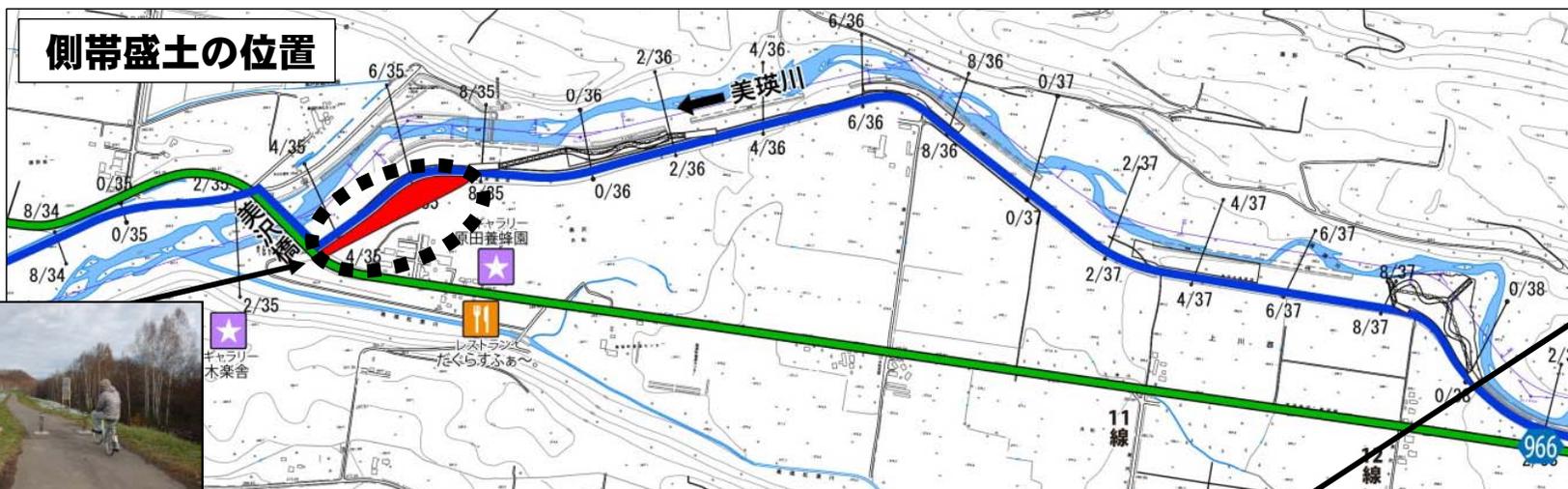
(1) 側帯盛土

・側帯盛土の候補地として、以下の条件に合う3箇所を選定しています。

- ◆条件①：河川の用地に余裕がある箇所
- ◆条件②：道道966号からのアクセスが容易な箇所
- ◆条件③：美瑛川や山並みなどの眺めの良い箇所



◆丸山橋 側帯盛土 事例



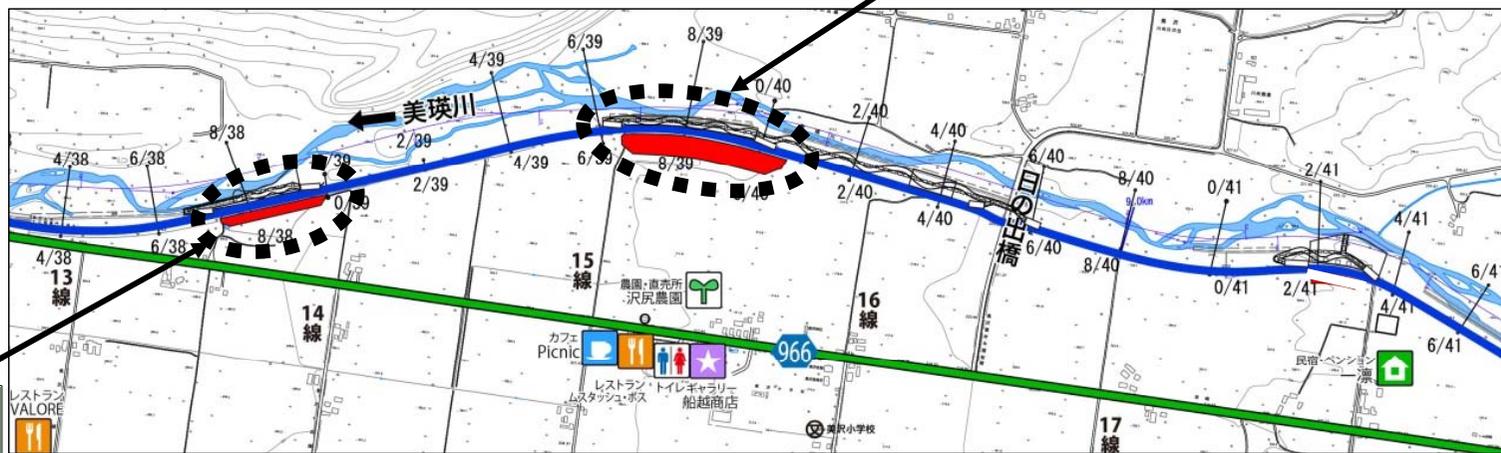
◆側帯盛土C(15線道路付近) 【条件①, ②, ③】



◆側帯盛土A(美沢橋上流) 【条件①, ②】



◆側帯盛土B(14線道路付近) 【条件①, ②, ③】

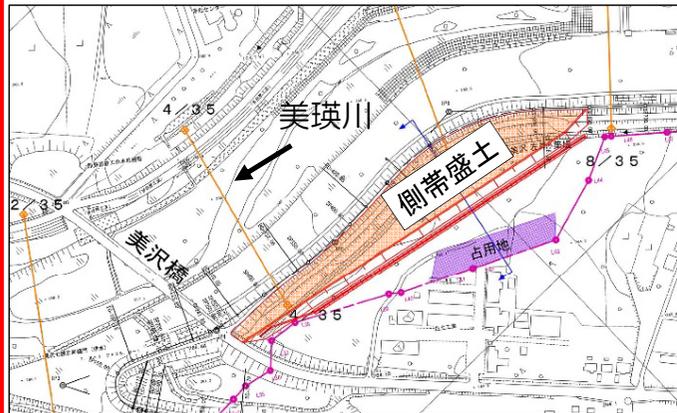


※この配置計画(案)は事務局(案)であり、配置計画については今後WGの中で議論していく。

## 側帯盛土 A (美沢橋上流) の整備イメージ

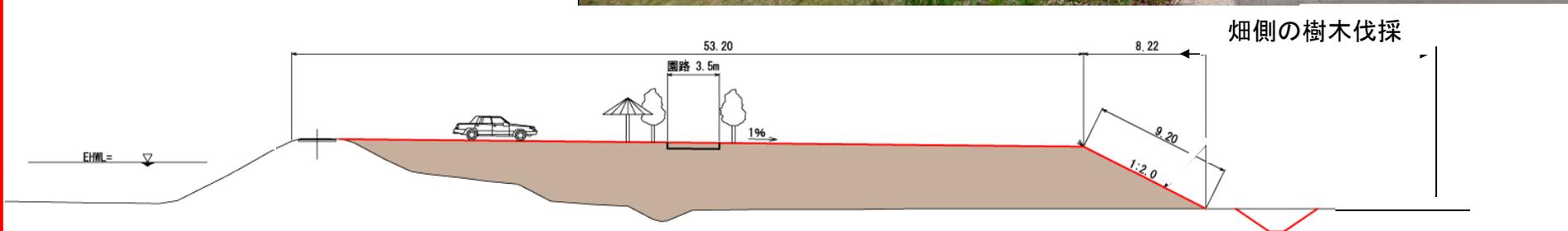


## 整備後イメージ



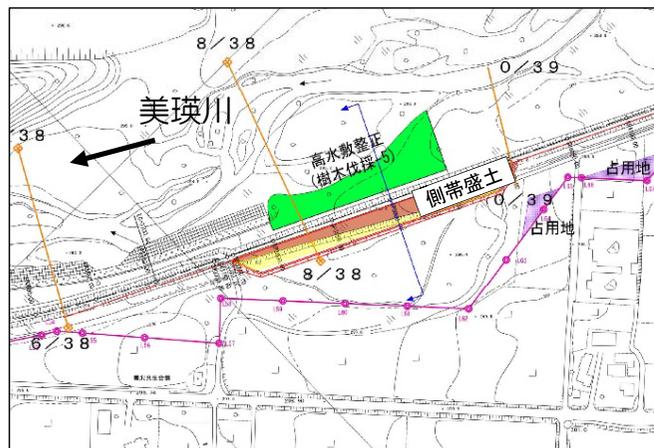
### ●整備（案）のポイント

- ①美沢橋スタート地点の拠点として整備する。
- ②美沢橋から堤防への入り口が狭いため、盛土することで入り口を広げ、進入が容易となる。
- ③広いスペースが確保可能で植樹、園路、四阿、ベンチ、案内看板、駐車場など様々な施設として利用可能。
- ④盛土箇所並びに畑側の伐採も可能。



## 側帯盛土 B (14線道路付近) の整備イメージ

◆美沢橋から3km上流地点



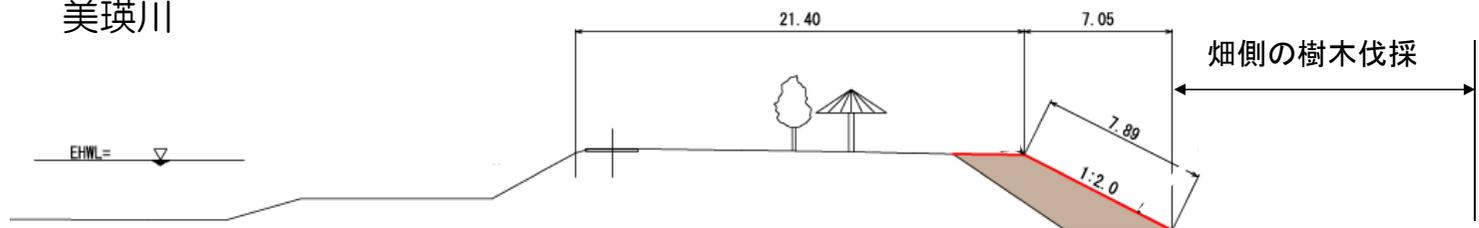
## 整備後イメージ



### ●整備（案）のポイント

- ①すでに盛土がされている場所、堤防の畑側に盛土を追加することで、盛土の肩（端部）がまっすぐになり、自転車の休憩スペースとしての四阿、ベンチ並びに案内看板の設置が容易。
- ②盛土箇所並びに畑側の伐採も可能。

美瑛川



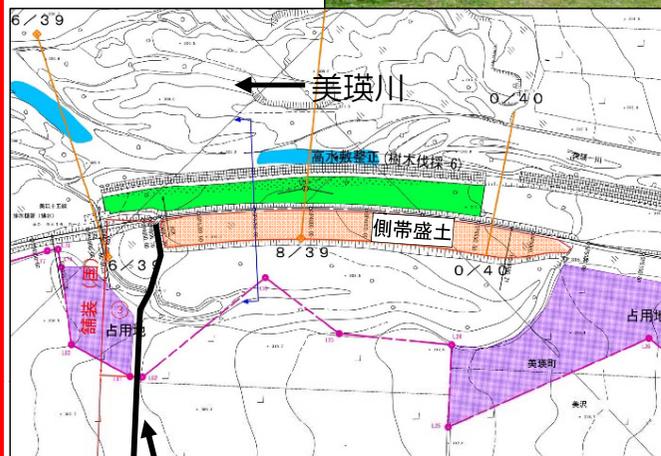
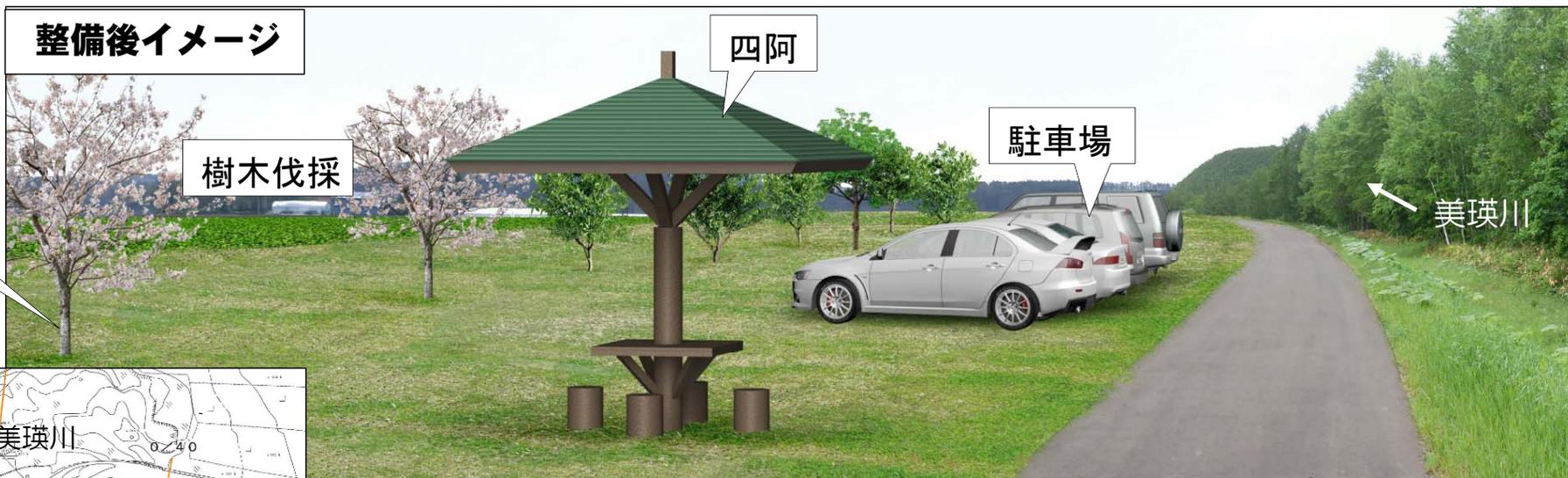
## 側帯盛土C（15線道路付近）の整備イメージ

◆美沢橋から4km上流地点

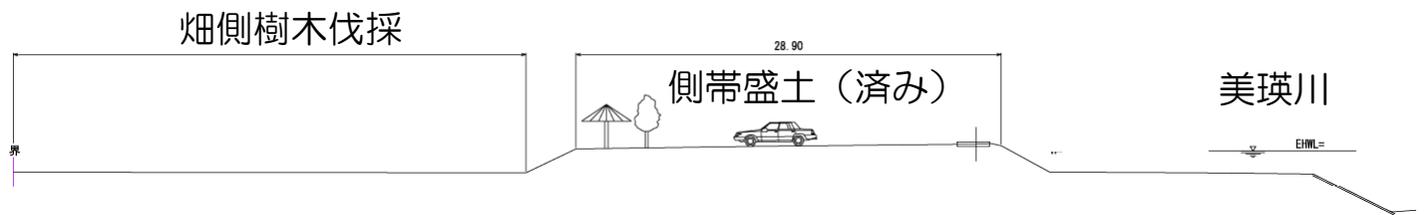


### ●整備（案）のポイント

- ①カフェ等も集中しており、美沢地区の拠点として整備する。
- ②側帯盛土はすでに実施済み箇所であり、植樹、四阿、ベンチ、案内看板、駐車場など様々な施設として利用可能。
- ③ 15線道路から車の乗り入れ可能である。
- ④畑側の伐採も可能。



町舗装予定箇所  
(15線道路町道部)



## (2) 看板等 (誘導看板及び案内看板)

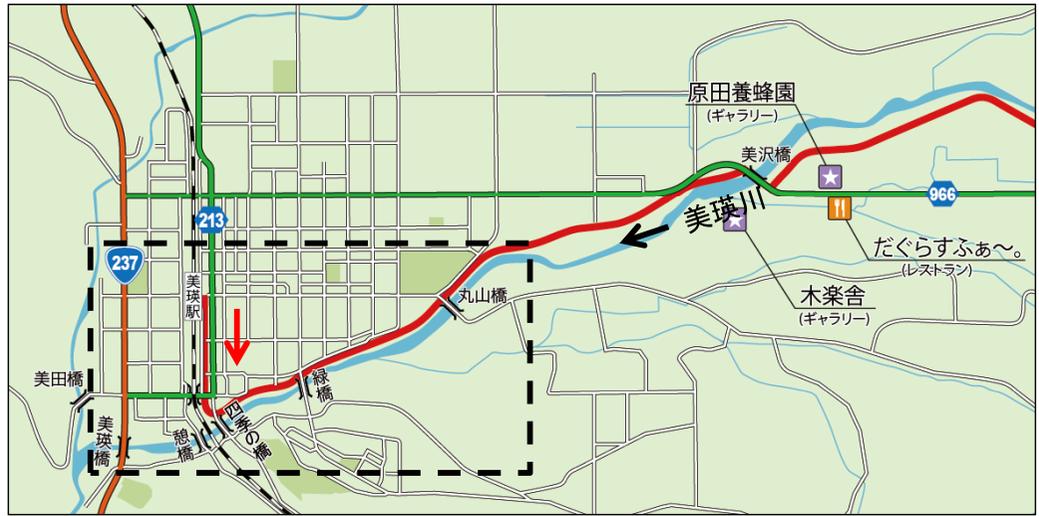
- ①美瑛駅周辺～サイクリングロード入口までの誘導看板
- ②休憩場や主要地点に設置する案内看板



※この配置計画(案)は事務局(案)であり、配置計画については今後WGの中で議論していく。

種別	①誘導看板
議論のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>どこに配置すべきか。</li> <li>どのような情報を記載すべきか。</li> </ul>
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>美瑛駅周辺からサイクリングロード 入口(四季の橋付近)までの誘導看板</li> </ul>
整備事例	<div style="text-align: center;">  </div> <p>誘導看板のイメージ</p> <div style="text-align: center;">  <p>誘導看板の事例</p> </div>
記載情報(案)	<ul style="list-style-type: none"> <li>サイクリングロード 入口付近までの距離、方向等</li> </ul>

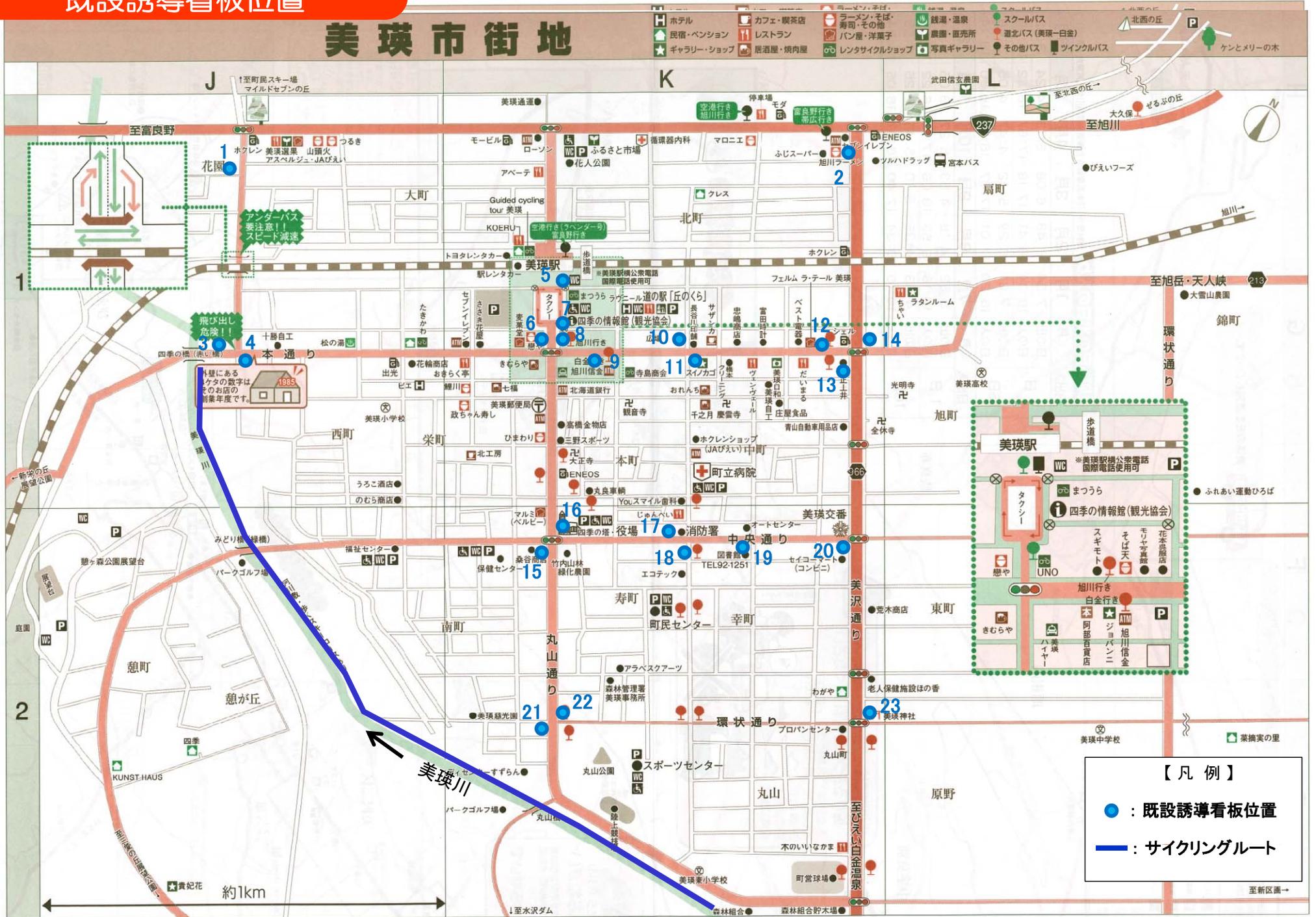
## 美瑛駅～サイクリングルート



※この配置計画(案)は事務局(案)であり、配置計画については今後WGの中で議論していく。

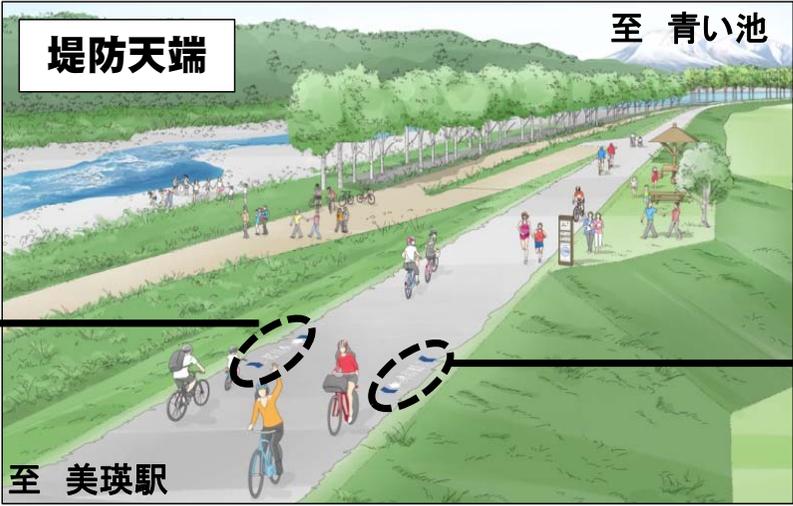
# 既設誘導看板位置

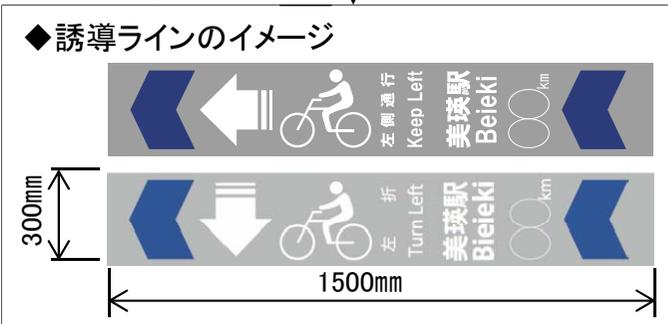
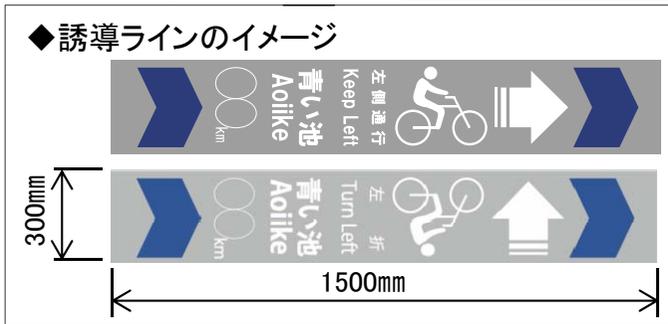
## 美瑛市街地





種別	②案内看板等
議論のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配置するにあたり、スペースが必要なため側帯盛土箇所及び既存の河川標識の支柱を利用。</li> <li>・どのような情報を記載すべきか。</li> </ul>
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休憩場や主要地点に設置する周辺の案内看板</li> </ul>
整備事例	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>案内看板の事例</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>設置イメージ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>案内看板の事例</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>
記載情報(案)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイクリングコース全体案内及び現在地点</li> <li>・観光資源(青い池、白金温泉等)や地域資源の案内</li> <li>・美瑛川の自然環境の解説</li> </ul>

種別	③誘導ライン	
議論のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誘導ラインは必要か。</li> <li>・ どの程度の間隔で配置すべきか。</li> <li>・ どのような情報を記載すべきか。</li> </ul>	
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 堤防天端が狭いため、サイクリングロード利用者の誘導路面標示</li> </ul>	
整備事例		<p>◎直線における路面案内表示は、概ね1km毎に表示する。</p> <p>※「富良野・美瑛観光圏サイクリングルート案内表示及び安全対策基準」事例</p>
記載情報(案)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 左側通行の注意喚起</li> <li>・ 美瑛駅や青い池等までの方向と距離</li> </ul>	



### (3) 堤防から川へのアクセス道路

・堤防から川へアクセスするための道路の候補地として、以下の条件に合う6箇所を選定しています。

- ◆条件①：高水敷幅が広く道路の整備が可能な箇所
- ◆条件②：美瑛川や山並みなどの眺めの良い箇所(樹木伐採箇所)

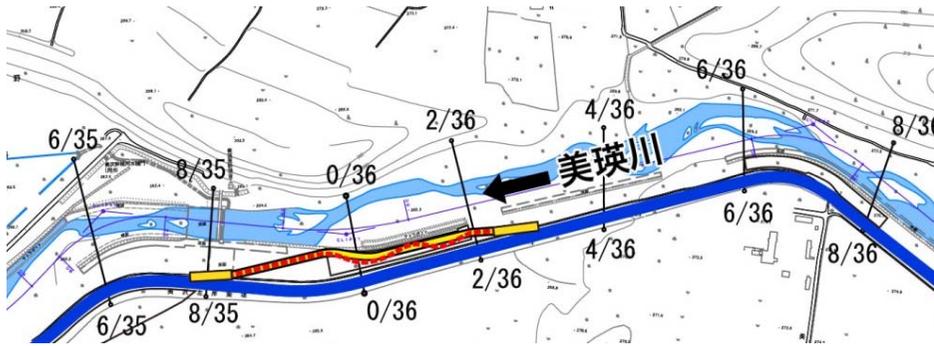
#### アクセス道路の位置

#### 【議論のポイント】

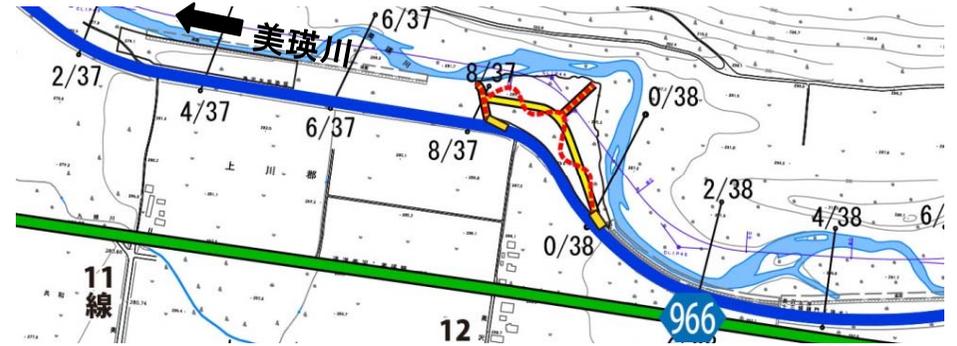
- ・どのような線形(直線, 曲線)がよいか。
- ・アクセス道路の距離は妥当か。



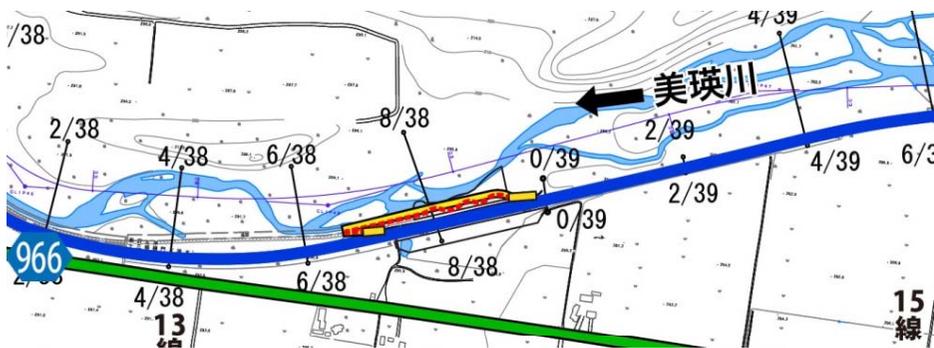
アクセス道路A (美沢橋上流付近 延長370m)



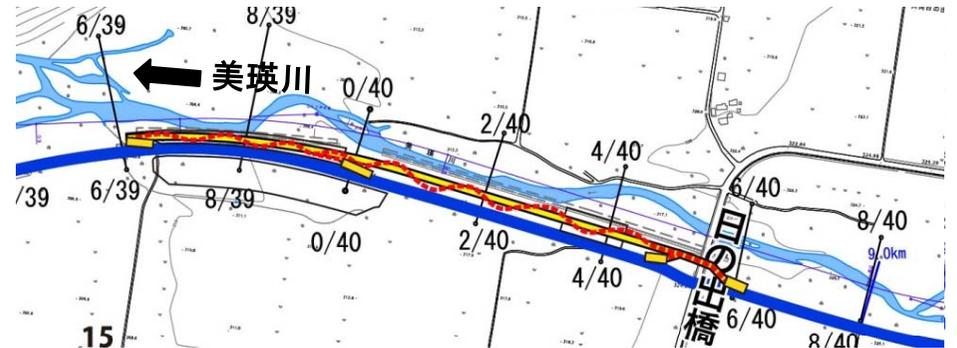
アクセス道路B (12線道路付近 延長420m)



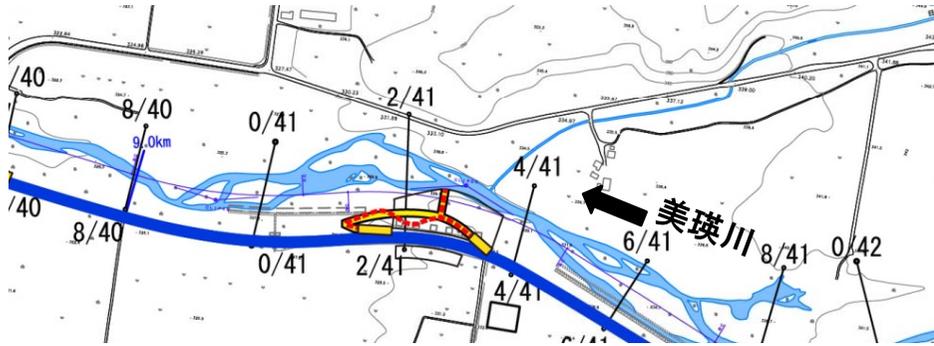
アクセス道路C (13線道路上流付近 延長270m)



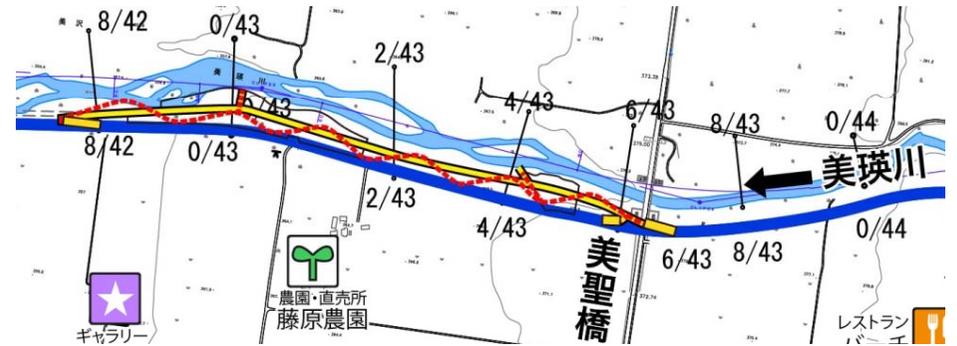
アクセス道路D (日の出橋下流付近 延長950m)



アクセス道路E (18線道路付近 延長240m)



アクセス道路F (美聖橋下流付近 延長950m)



## (4) サイクルステーション

### 【議論のポイント】

- どのような設備や情報を備えておく必要があるか。  
(サイクルスタンド, 空気入れ, 修理道具 (パンク, 六角レンチ), 緊急時連絡先, 周辺マップ など)
  - どこに配置すべきか。(美瑛川沿い(側帯盛土上), 道道966号沿い(町有地等), 既存の店舗の活用 など)
  - 整備後の管理運営方法は。
- サイクリング利用者の利便性の向上を図るため、休憩, 情報収集, 自転車の修理や整備を行うサイクルステーションを設置することが考えられます。



## (5) 利活用の促進（地域との連携）

### 【議論のポイント】

- ・サイクリング利用者に周辺施設等を利用してもらうための方策  
→商店・宿泊施設、レンタサイクル店等との必要な連携内容



### 【メンテナンスツールの設置】

- ◆既存施設等にツール(空気入れ、工具、軍手等)を配置し、貸し出す

### 【トラブルサポート】

- ◆自転車店の連絡先を記載したポスターをサイクリングロード沿いの看板等に貼り、観光客が困った時に相談できる仕組みを作る

### 【サイクルスタンド等の配置】

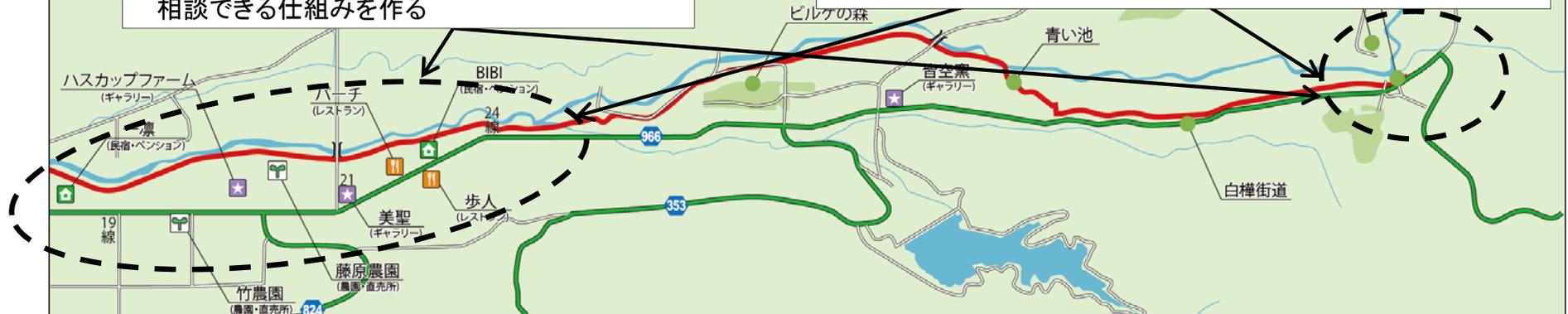
- ◆既存施設等でサイクルスタンド設置やトイレの貸出を行う

### 【サイクリング乗り捨て】

- ◆既存施設等で乗り捨てできる場所を決める

### 【宿泊場所等への自転車持ち込み】

- ◆宿泊場所へ自転車を持ち込めるよう、駐輪場の設置等を行う



## しまなみ海道での取り組み事例



- レンタサイクル(追加料金で乗り捨て)  
レンタルサイクルステーション、ホテル・旅館などで乗り捨て自由

- しまなみ海道「荷物らくらく便」  
サイクリングスタート地点で荷物を預かり終点まで運ぶサービス実施



- 自転車組立て場  
駅にはスタンド型の看板で場所の指定=スペース確保・携帯工具・フロアポンプ常備



- サイクリングの休憩所  
休憩所には統一デザインのタペストリー掲出、飲料水・トイレ・情報提供、観光パンフ配置、サドル引っ掛け型自転車スタンド・フロアポンプ・スポーツサイクル用工具セット常備



- 旅行商品開発  
ガイド付きツアー、イベントツアー、団体旅行向けサービスを企画実施



- サイクリスト向けの宿  
生口島「サイクリストの宿Link輪空」などの宿。客室への自転車持ち込み可能、鍵付き駐輪場設置の宿もある

- 自転車出張修理サービス「しまなみサイクルセーバー」

「しまなみ島走レスキューポイント」「しまなみ島走レスキュータクシー」(自転車店、自動車整備工場、ガソリンスタンド、タクシー会社など地元の有志が、簡単な修理・調整・タクシーによる搬送など、状況に合わせて対応)

- 自転車用チューブ自販機の設置  
サイクリングターミナル「今治市サンライズ糸山」では自転車用チューブ自販機を設置

## 5.ワーキンググループ開催スケジュール(案)

### 平成27年度及び平成28年度WG開催スケジュール(案)

#### ○第1回

平成27年11月6日 ←実施済み

WGの趣旨、かわまちの取り組み概要、今後の検討内容、現地の視察確認  
(実際に美瑛川沿いをサイクリング)

#### ○第2回

平成28年3月4日 ←本日開催  
必要な整備事項等について

#### ○第3回

平成28年5月下旬～6月上旬

第2回WGの事務局整理(案)について、地域との連携等について  
(整備予定区間確認のため、美瑛駅～14線(舗装済み区間)をサイクリング)

※堤防未舗装区間は車による現地視察

#### ○第4回

平成28年9月

第3回WGの事務局整理(案)について、地域との連携等について、PR方法等について

#### ○第5回

平成28年10月

第4回WGの事務局整理(案)について、地域との連携等について、PR方法等について  
(舗装完了後、美瑛駅～美聖橋をサイクリング)